

中高生がVRで子育て家庭を疑似体験、「孤育て」問題などの社会課題に触れる体験型授業を開発

— 経産省「未来の教室」事業にて、クロスフィールズとフローレンスがデジタル教材を共同開発 —

NPO法人クロスフィールズ(東京都品川区、代表理事：小沼大地)は、認定NPO法人フローレンス(東京都千代田区、代表理事：駒崎弘樹)と、「子育て家庭を取り巻く社会課題」について考える中高生向けのデジタル教材を共同で開発します。本取り組みは、コンテンツ開発事業者として2020年度に続き採択された、経済産業省「未来の教室」STEAM ライブラリー事業の一環です。



開発コンテンツは、中高生が子育て家庭の日常に潜む社会問題を疑似体験できるデジタル教材(VR/360度映像)と、先生向け学習指導案で構成されています。VR/360度映像は訪問型病児保育など、子育て家庭を取り巻く社会課題解決の先駆者として活動続ける認定NPO法人フローレンスと共同で制作します。学習指導案は教育現場で豊富な知見を持つ認定NPO法人カタリバ(東京都杉並区、代表理事：今村久美)の監修で作成します。

クロスフィールズは本取り組みを通じて、中高生など若年層が早くから、子育て家庭が直面する様々な課題へ当事者意識を持って捉えられるようになることを目指します。学生達は授業を通じて、「孤育て」や性別役割分業といった日本社会が抱える課題への理解を深めながら、どのような家庭、そして社会を実現したいかを自発的に考えていきます。

クロスフィールズではフローレンスの他にも、ダイバーシティ & インクルージョン等の異なる社会課題に取り組む3団体と連携したコンテンツを制作していきます。社会課題の疑似体験を通じた、課題の「自分事化」の加速に挑戦しています。各テーマのリリースは以下リンクよりご覧ください。

ーダイバーシティ & インクルージョンについて考える体験型授業を一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティと共同開発：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000049241.html>

ーアフリカの元子ども兵の現場に触れ、紛争問題について考える体験型授業を認定 NPO 法人テラ・ルネッサンスと共同開発：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000011.000049241.html>

ー環境問題について考える体験型授業を国際環境 NGO グリーンピース・ジャパンと共同開発：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000049241.html>

また昨年度の「未来の教室」事業にて開発したコンテンツの改修も行います。昨年度は貧困問題や難民問題などをテーマに6コンテンツを作成しており、より教育効果を高めるための改修を行います。詳しくはこちらのリリースをご覧ください。<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000049241.html>

・「未来の教室」事業に関する経済産業省のリリースはこちら：

<https://www.learning-innovation.go.jp/news/verify-notice-c-2021-result/>

【NPO 法人クロスフィールズ】

クロスフィールズは、国内外の社会課題の現場とビジネスパーソンをつなぐことで、社会課題解決とリーダー育成の両方を実現することを目指す非営利組織です。社会課題解決の現場に企業の社員が飛び込み、現地の NPO や社会的企業とともに課題解決に取り組む新興国「留職」プログラムのほか、国内外の社会課題の現場を「体感」する経営幹部・役職者向けのプログラム「社会課題体感フィールドスタディ」などの事業を展開しています。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、既存事業を大きく見直すとともに、現在の状況に対応した様々な新規事業を行っています。(ウェブサイト：<https://crossfields.jp/>)

【認定 NPO 法人フローレンス】

フローレンスは、「みんなで子どもたちを抱きしめ、子育てとともに何でも挑戦でき、いろんな家族の笑顔があふれる社会」の実現に向け活動する、国内最大規模の認定 NPO 法人です。病児保育事業、認可保育園事業、障害児保育事業などを運営するほか、子どもの虐待や貧困問題等、国内の親子領域の課題を解決するため、各種支援事業や政策提言活動、ソーシャルアクションを推進しています。(ウェブサイト URL：<https://florence.or.jp/>)